

うえのはら 社協だより



福祉大会
表彰式典の様子
詳しくは2ページ

- P2 ……上野原市社会福祉大会 被表彰者一覧
基幹相談支援センターだより
- P3 ……善意の寄付をありがとう
共同募金寄付者一覧
- P4 ……ひまわりクラブだより サロン活動紹介
社協事務局通信

- P5 ……生活支援体制整備事業
たすけあいボラボ紹介
- P6 ……事業計画、地域福祉活動計画策定
福祉協力員について、社協会員募集
- P7 ……当初予算
- P8 ……社協の連絡先一覧

この広報誌は赤い羽根共同募金配分金などにより発行されています。



第18回上野原市社会福祉大会

■式典表彰者

令和5年2月25日(土)もみじホールにて、令和4年度上野原市社会福祉大会が開催されました。市内の社会福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の発展に功績のあった方々及び、団体の表彰を行いました。

式典後、地域福祉セミナーとして三生会病院副院長(現院長)吉永陽子氏による講演がありました。

■地域福祉セミナー

『これって認知症?』～回復可能な認知機能障害とは～と題し、吉永陽子氏による記念講演が行われました。

少子高齢化が進む社会において、誰もが安心して住み慣れた地域の中で暮らすことが出来るよう認知症について説明していただき、とても貴重なご講演をいただきました。



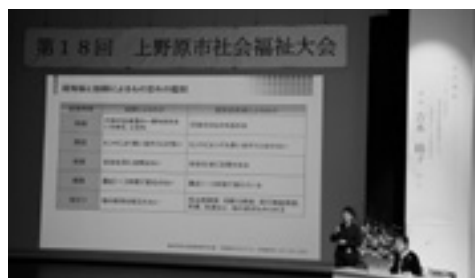
▲上野原ひまわりクラブ会長表彰の様子

上野原市社会福祉協議会会長表彰

(地区名・敬称等略)

- 一 表彰規程第三条第一号表彰
奈良清作、古根村一雄、加藤順子、原田京子
- 二 表彰規程第三条第二号表彰
石井房代、石井益子、田村秋友、前田淳子、山口光、子丑会
島田地区社会福祉協議会、甲東地区民生委員・児童委員協議会
- 三 表彰規程第三条第三号表彰
杉本裕美、清水達也
- 四 表彰規程第三条第四号表彰
荒井益恵、相川正江、大窪育生
- 五 表彰規程第四条第一号表彰
上野原市文化協会芸能部、夢らば、日本大学明誠高等学校
上野原市猟友会、有限会社花光祭典メモリアルプラザ光
石原工業株式会社、すみれ会、八米泉会、島田地区社会福祉協議会
- 六 表彰規程第四条第二号
東山日出雄

▶地域福祉セミナーの様子



上野原ひまわりクラブ会長表彰

(老人クラブ名・敬称等略)

- 一 表彰規程第二条第一号表彰
山崎悠、加藤昭夫
- 二 表彰規程第二条第二号表彰
コモアグラウンドゴルフクラブ
- 三 表彰規程第二条第三号表彰
溝呂木繁、溝呂木千代子、和智利男、和智利光、和智孝子、和智千代子、久島憲、市川順子、中村一匡
尾形忠良、和智睦子、和智松雄、古家正明、杉本まゆみ、富田七五三、守屋忠文、守屋敏造、石井義昭
小林正義、小林準作、小野沢トヨ子、堂本義雄、大神田昭雄、大神田喜久江、佐藤香代子、板坂定弘、昆チ工子
大塚義道、小侯愛明、原田英子、関戸明子、白鳥民蔵、加藤忠孝、清水恵子、船木とめ子、白鳥和武、久保鈴江
高野利紀

令和4年度全国社会福祉大会

令和4年12月13日(火)に浅草公会堂で全国社会福祉大会が開催されました。この大会の中で、厚生労働大臣表彰、全国社会福祉協議会会長表彰、中央共同募金会会長表彰が行われました。
山梨県を代表して、大目若葉会が厚生労働大臣表彰を受賞し、輝かしい賞を受賞しました!

上野原市障害者基幹相談支援センターより

精神障害者の理解を深める目的で、当事者活動を行っているピアサポーターさんをお招きし研修会を開催しました!!



当日は多くの市民の方々にご参加いただきありがとうございました。

病気と付き合いながら社会復帰を目指す中では、医療の支援も大切ですが地域の居場所や役割があることが励みとなり、とても大切だというお話を伺いました。

障害がある方やご家族等が自分らしく生活できる地域作りを今後も地域の方々や市と協力して行っていきます。



障害当事者やその家族等の様々な相談に対応させて頂きます。手帳の有無は問いませんので、お気軽にご連絡ください。

上野原市障害者基幹相談支援センター
連絡先 (市社協内) ☎ 070-4062-1934

善意の寄附をありがとう 市社協善意銀行事業(令和5年1月1日~3月31日敬称略)

○金銭

金 8,397円
 金 1,450円
 金 7,074円
 金 500円
 金 1,753円
 金 4,472円
 金 2,450円
 金 10,000円
 金 12円
 金 27,498円
 金 2,376円
 金 1,3663円

ふじみふれあいショップ12月
 秋山ふれあいショップ12月
 ふじみふれあいショップ1月
 秋山ふれあいショップ1月
 匿名
 ふじみふれあいショップ2月
 秋山ふれあいショップ2月
 塚場長寿会
 上野原こども園 きりん組
 上野原中学校昭和40年卒業生一同(上中40会)
 ふじみふれあいショップ3月
 秋山ふれあいショップ3月

○ペットボトルキャップ多数

相馬辰也、(株)プリモ、森屋美佐江、フェリーチェ上野原、(株)エノモト、こどもの部屋運営委員会、上野原福祉作業所、税理士法人ブレイン、八重山トレイルレース栗原美代子、奈良晴美、市母子寡婦福祉連合会、オリムピックカントリークラブ、(株)上野原タクシー、石塚ミサ子、市消防本部、坂本信雄、岡嶋安次、デイサービスらくっと、中原会、甲東出張所、匿名、橋爪幸代、明治安田生命上野原営業所、阿部絹子、コモアふれあい広場、守重和輝、秋山中学校、ごんぎつね子ども広場、味の店成華、秋山温泉、コモアシニアクラブ、新二いざいきサロン、野路映美、山口喜代志、加藤朝子、上野原中学校、フリーダム株式会社、大目豊明会、細田好美、松吉幸子、大久保敬子、井上照代、新一すこやかサロン、島田小学校、佐藤正明、ボイス、露木令子、尾形夕起子、河内良裕、網野翠、談合坂デイスサービスひまわり、酒井平八、上野原西小学校、上野原明社会づくり運動推進協議会、加藤恵次郎

○古切手

岡部美耶子、匿名、市消防本部、市長寿介護課、市産業振興課、原田るみ、(株)キンセイ食品、(株)トラクト、(株)協和富士、(株)二幸エンジニアリング、小俣芳子、MSP(株)、(株)エノモト、税理士法人ブレイン、デイスサービスらくっと、コモアふれあい広場、コモアシニアクラブ、野路映美、山口喜代志、フリーダム株式会社

○物品

介護用品(オムツ、入浴用品、靴) 大神田忠雄
 電動マッサージ機 上野原明社会づくり運動推進協議会
 鍋、食器等 尾形伸太郎
 タオル 匿名
 ぬいぐるみ 上條香代子
 体操着、文房具 匿名
 リップクリーム ボイス
 衣類 加藤朝子
 タオル 野路映美

ご寄付の振込について

社会福祉法人上野原市社会福祉協議会

会長 志村 憲一

JAクレイン上野原支店 普通預金0013024

<お願い>

ペットボトルキャップは、再生原料として利用できるのは
清涼飲料水のキャップのみです。におい防止のため洗っていただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

★令和4年4月~令和5年3月末までに集まったペットボトルの量★ 546,960個(1,272Kg)

この量のキャップをゴミとして年脚下場の場合のCO₂の発生量は約4,007Kgとなります。

なお集められたキャップは、再生プラスチック原料として換金し、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、様々な社会貢献活動に使われています。

共同募金会 上野原市支会だより

共同募金(歳末たすけあい募金)をお寄せくださった方々(令和5年1月1日~3月31日敬称略)

○市内各世帯(家庭募金)

島田地区社協 60,900円

○地域募金

上野原市議会議務局 108円

上野原警察署 544円

上野原市立図書館 662円

クレイン農協上野原支店 2,817円

都留信用組合上野原支店 301円

大目出張所募金箱 421円

甲東出張所募金箱 683円

巖出張所募金箱 301円

島田出張所募金箱 444円

桐原出張所 1,200円

西原出張所募金箱 110円

秋山支所募金箱 600円

上野原市社協窓口募金箱 17,897円

○市内各学校(学校募金)

秋山小学校 3,000円

上野原西中学校生徒会 9,576円

○市内企業(大口・事業所募金)

(株)エノモト 33,105円

上條内科クリニック 5,000円

○市内諸団体(職域募金)

MSP(株) 13,680円

上野原市立病院 11,160円

上野原市消防本部 10,183円

(有)軽部製作所 5,246円

(株)協和富士 5,110円

コミュニーターサービス(株) 4,691円

(株)二幸エンジニアリング 3,346円

(福)緑水会ケアハウス結いの泉 2,455円

(株)ケミックス 2,289円

山梨精密(株) 2,024円

(株)トラクト 1,832円

上野原こども園 1,356円

上野原羽佐間幼稚園 1,000円

(株)アルファー精工 969円

日本アルミット(株) 856円

IMV(株) 761円

宮坂醸造(株) 649円

(有)三和精機工業所 600円

キンセイ食品(株) 554円

HOYA Technosurgical

529円

(株)幸田 432円

光洋化学(株) 393円

東芝エレベーター(株) 374円

オリジン東秀(株) 258円

市社会福祉協議会職員一同

6,668円

令和4年度赤い羽根共同募金への皆様の温かいご協力に対してお礼申しあげます。

令和4年度目標額 6,441,000円

令和4年度実績額 5,251,521円

(目標達成率 81.5%)

(福)山梨県共同募金会 上野原市支会支会長志村憲一

☆募金の使われ方☆

・サロンやボランティア団体への助成

・ふれあい広場・施設整備助成

・社協だよりの発行など



←募金額、募金の使途などの詳細はこちら

ひまわりクラブだより (旧市老連だより)

東部地域高齢者作品展 (2月15日~17日、大月市総合福祉センター)

上野原市から6部門(洋画・彫刻・工芸・書・写真・文芸)合計19作品が出品され、次の5名の方が東部地域代表として6月に県立図書館にて開催されるシルバー作品展に出品されます。



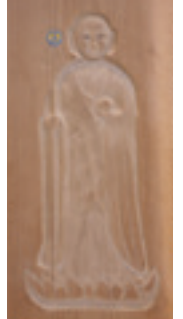
写真の部「湖畔の秋」菊地和夫さん



写真の部「寒冷の朝」行田敏雄さん



工芸の部「幼児用甲冑」小俣正弘さん



彫刻の部「祈れども祈れどもいのれども…」臼井勝一さん



洋画の部「氷川丸」森田榮治さん



ホームページでも見られます。

むろがや第40号が令和5年3月31日に発行されました

上野原ひまわりクラブは、仲間づくり・健康づくり・社会参加などを目的に活動をしています。一緒に活動する仲間を随時募集しています。どうぞお問い合わせ下さい。
事務局 連絡先 (社協内) ☎63-0002

「田町・寿サロン」活動紹介

田町・寿サロンは、上野原地区の田町区で活動する高齢者サロンです。毎月第一水曜日にお茶飲みや合唱などの活動を行っています。集まりではその時の会話の流れに合わせて、テーマに合った曲を合唱しています(歌詞カードには直筆のものもあります)。参加者からは、「コロナ禍もあったけど活動を休むことはなかった。この場所(市文化ホール3F)まで歩いてきて、会議室まで階段で登って会場に来ている。大変だが、ここに毎回来て合唱やおしゃべりなどをすることを皆楽しみにしている。」との声が聞かれました。



◀ サロン活動の様子

サロン担当から

身振りをつけて歌うことは、頭の体操にもなりますね！
これからも元気に活動を続けて、私たちに元気を分けてください！

☆社協事務局通信☆

- 秋山通所介護事業所は3月31日をもって閉所しました。長年にわたり、ご愛顧いただき深く感謝申し上げます。今後のお問い合わせは63-0002までお電話ください。
- 令和5年度職員数 (4/1現在) 23名 (うちパート職員12名)

- 人事異動のお知らせ

令和5年3月31日	派遣解除	志村 光造 (事務局長)
令和5年3月31日	退職	森山奈津江 (嘱託職員)
令和5年4月1日	派遣	小澤 勇人 (事務局長)
令和5年4月1日	新規採用	花上 佳範 (主任)
令和5年4月1日	異動	佐藤 清美 (嘱託職員)

生活支援体制整備事業

協議体交流会を開催しました！

開催日：令和5年1月27日（金）

事業開始後初めてとなる、現在各地区で活動している協議体の交流会を開催しました。

活動記録を基に作った資料を見ながら発表、意見交換も活発で「時間が足りない！」という声が聞かれました。お互いの活動を知りたい、協力できることがあると思うので連絡をとる方法はないか？など、積極的な意見も出ていました。「また交流会をやりたい！」という言葉が聞けることができ、今後につながる手ごたえを感じました。



▲協議体交流会の様子

桐原地区協議体の名前が 決まりました！

桐原地区協議体の名前が「ゆずり葉の会」に決定しました。

ユズリハという植物の特徴である「春に枝先に若葉が出たあと、前年の葉がそれに譲るように落葉する」という特徴を、「自分たちの後の世代に、見守り・支え合いの仕組みを継承していく」ということに重ね合わせ、この名前となりました。



▲桐原地区の魅力について協議している様子

たすけあいボランティア・ポイント紹介

ボラポ更新研修会を開催しました！

開催日：令和5年3月23日（木）

研修

「たすけあいボランティア・ポイント制度（以下、ボラポ）」に登録をしている方を対象に、ボラポ更新研修会を開催しました。

令和5年度こそは施設内でのボランティア活動を安心してできる期待を込めて、「傾聴」をテーマに掲げました。講師には、山梨県傾聴ボランティア連絡協議会代表の塩澤一夫さんをお招きしました。

傾聴とはどういうものなのか、ボランティアとしての傾聴のあり方についてお話をいただきました。また、傾聴の体験を兼ねたグループワークを取り入れ、参加者の方からは、ボランティアとして傾聴する心構えなどを楽しんで学べたとの感想がいただけました。



▲ボラポ更新研修会の様子

たすけあいボランティア登録者募集中！

令和5年度も、新規登録研修会の実施を計画しています。上野原のたすけあい活動に参加しませんか？

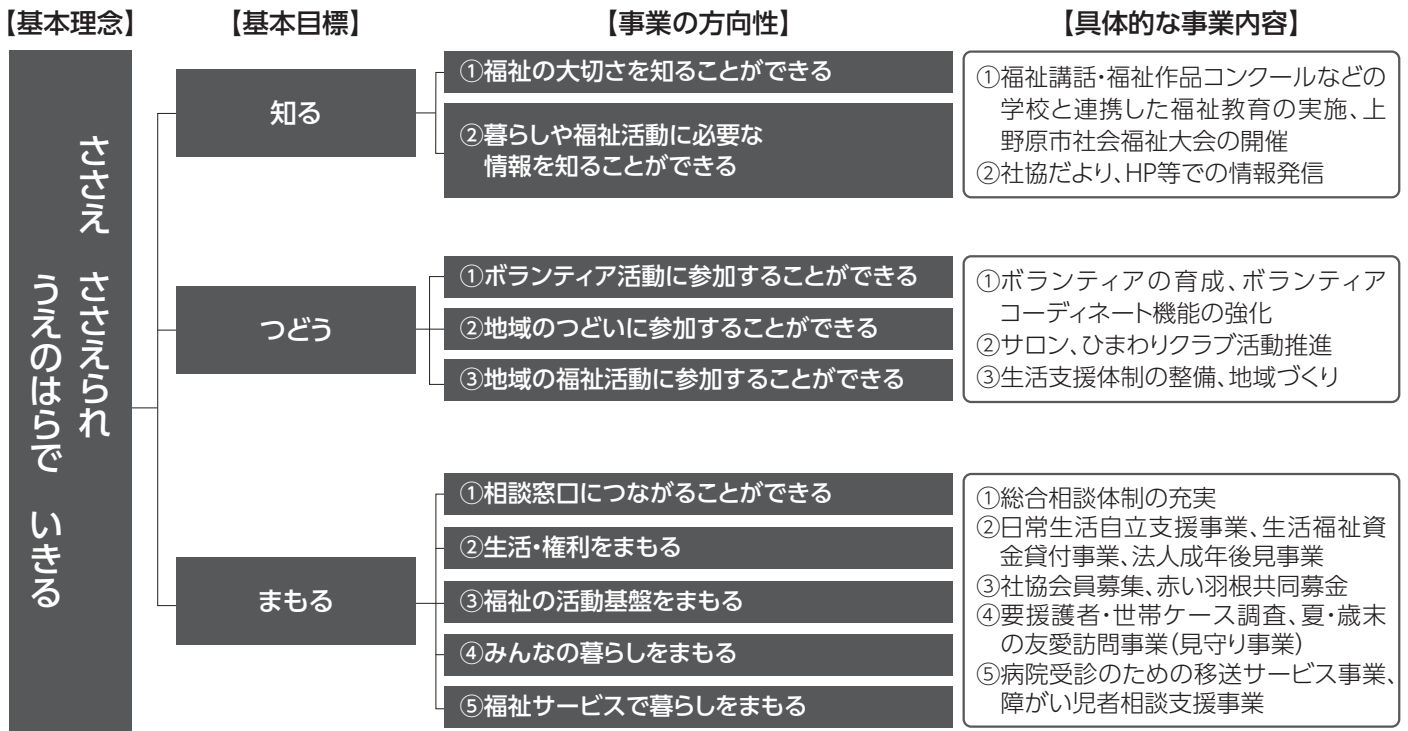
ご興味のある方は社協ボランティア担当 原田まで

令和5年度 上野原市社会福祉協議会 事業計画

上野原市社会福祉協議会は、社会福祉法に「地域福祉の推進を図る団体」と明記されているとおり、地域福祉活動に取り組む社会福祉法人として、市民参加のまちづくりやボランティア活動の促進、見守り支援体制の整備、相談支援体制の充実など誰もが安心して暮らせるための事業を推進します。

令和5年度は「ささえ ささえられ うえのはらで いきる」を基本理念とした「上野原市社会福祉協議会第4次地域福祉活動計画」(令和5年度～令和9年度)の初年度となります。基本目標の「知る」、「つどう」、「まもる」を達成するため、令和5年度事業計画は地域福祉活動計画の内容を踏まえて作成しております。

また、令和5年度はアフターコロナ最初の1年と位置づけ、各種事業やイベントについてもコロナ前同様に実施していくことを前提に事業を推進するとともに、速やかに地域のつながりが回復できるよう、サロン、ボランティア団体、ひまわりクラブなどの団体活動へのサポートを充実させていきます。さらに、生活支援体制整備事業や生活困窮者自立支援事業、障がい児者への相談支援を充実させる基幹相談支援センター等を上野原市から継続して受託し、行政との連携強化を図るとともに、各地区社協とも連携を強化し、あらゆる生活課題に対応できる総合相談窓口としての機能強化を図り、市民一人ひとりが安心していきいきと暮らすことができるまちづくりを目指します。その他、新規事業としては、山梨県社会福祉協議会より生活福祉資金償還事務事業を、上野原市より手話奉仕員養成講座事業などを受託し、福祉活動の活性化や財源の確保にも努めていきます。



第4次上野原市地域福祉活動計画について

令和5年3月に第4次上野原市地域福祉活動計画が策定されました。

この計画は、上野原市が策定する「地域福祉計画」と連携し、上野原市の地域福祉の向上に向けて、令和5年度から5年間にわたり行政、社協、地域が一体となって取り組む地域福祉活動の計画を示したものです。社協HP又は本会窓口で冊子を配布しておりますので是非ご覧ください。



上野原社協 第4次 検索

令和5年度以降の福祉協力員の推薦について

平成17年より各区長に推薦を依頼し、福祉協力員を委嘱していましたが、当会の都合にて令和5年度は区長に推薦依頼をしておりません。今後、福祉協力員の活動実態を調査し、福祉協力員制度の在り方について検討し、当会理事会等にて審議したうえで進めて参ります。今後とも地域福祉活動の推進並びに当会の事業にご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年度上野原市社会福祉協議会会員募集について

社協会員とは“上野原市の地域福祉の推進に賛同し、人的・財源的に支えてくださる方”のことです。会員の皆様から寄せられた会費は、地域福祉活動のための重要な財源として活用させていただきますので今年度もご協力をお願いいたします。

- 会費の種類 一般会員会費、賛助会員会費、特別会員会費
- 会費の使い道 一般会員会費については、40%は各地区社協に還元され、様々な事業を通して地域の皆様に還元されます。これ以外の会費については、社協の法人運営や各種事業などに役立てられています。

令和5年度 上野原市社会福祉協議会 当初予算

令和5年度収入の内訳

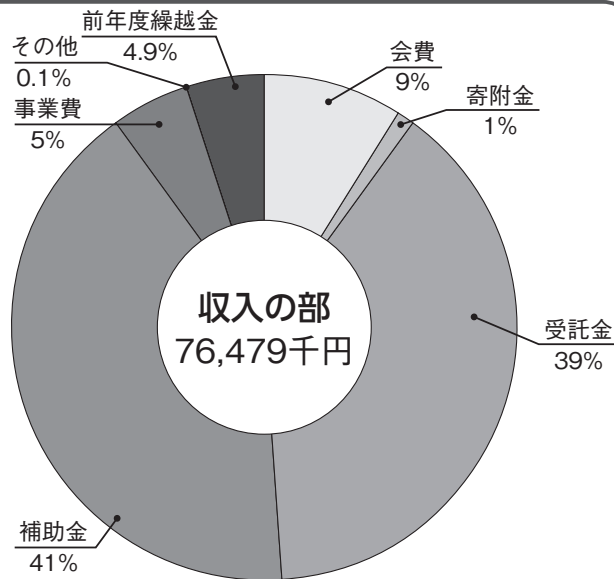
市社協の主な財源は、上野原市をはじめとした行政からの受託金や、市・県社協や赤い羽根共同募金からの補助金が大半を占めております。

また、障害福祉サービスなどの事業費収入は、収入全体のうち5%ほどとなっております。

皆様からいただいた社協会費や赤い羽根共同募金も貴重な財源となっております。



街頭募金の様子

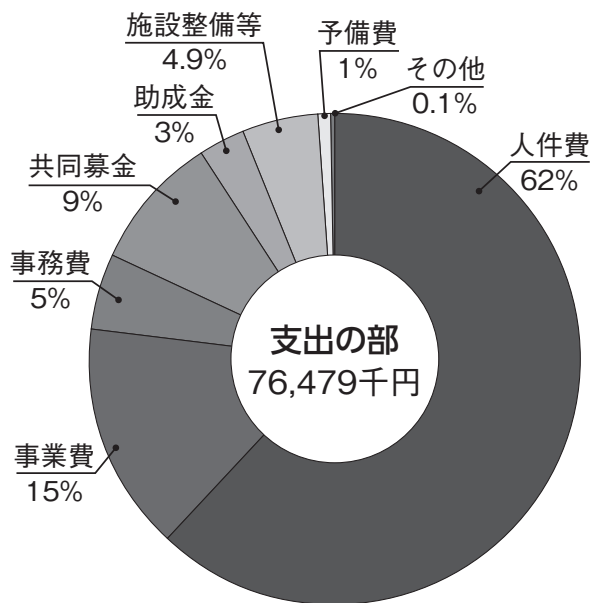


令和5年度支出の内訳

市社協の主な支出は、職員の人件費支出であり、事業費支出については大まかに6つの事業に使われています。

また、助成金支出については、ふれあい広場整備事業助成や社協会費の40%を地区社協活動助成金として支出しております。

- ①法人運営事業 (理事・評議員会、監査、総務・会計、広報、寄付受付)
- ②地域福祉推進事業・ボランティアセンター事業 (地区社協・サロン活動支援、ボランティアセンター)
- ③共同募金配分金事業 (団体活動助成、社会福祉大会、歳末助け合い訪問)
- ④受託運営事業 (移送サービス、生活困窮者自立支援、障がい者基幹相談支援センター、こころの健康相談、日常生活自立支援、手話奉仕員養成講座事業他)
- ⑤指定特定・指定障害児相談支援事業
- ⑥法人後見事業 (運営委員会の実施、法人成年後見)



資金収支計算書 (法人全体)

単位：千円

収入の部			支出の部		
経常活動	会費	6,820	経常活動	人件費	47,169
	寄付金	800		事業費	11,756
	受託金	29,472		事務費	4,204
	補助金	31,564		共同募金	6,690
	事業費	3,991		助成金	2,640
	その他	52		その他	2,926
	施設整備等	0		施設整備等	594
前年度繰越金	3,780	予備費	500		
総計	76,479	総計	76,479		

令和5年度当初予算においては、収入より支出が上回る予測となっております。人件費を含めた支出をできるだけ抑えつつ、特に事業費収入を増やしていくことが必要となります。

事業費収入増加については、障がい者の計画相談、日常生活自立支援サービスの利用促進をはじめ、新たなサービスの創出の検討を進めます。

支出減少については、社用車の見直し、事務費の節約、適切な業務分担・労務管理による残業代削減等を進めていきます。



基本理念「ささえ ささえられ うえのはらで いきる」を目指して

社会福祉法人上野原市社会福祉協議会



☆お気軽にお問い合わせください☆

代表 ☎ 0554-63-0002

FAX 0554-63-0210

住所 上野原市上野原3163(総合福祉センターふじみ内)

貸 出：車両（社協バス、キャラバン）、車椅子やポータブルトイレなどの貸出

寄 附 受 付：善意銀行、赤い羽根共同募金、災害義援金、ペットボトルキャップなどの受付

ボランティア：ボランティア保険の加入、ボランティア団体登録、ニーズ受付・マッチングなど

サ ロ ン：新規サロン立ち上げ登録、サロン活動支援など

ひまわりクラブ：ひまわりクラブ事務局運営、グラウンド・ゴルフ教室の開催等

上野原市移送サービス
予約専用ダイヤル

☎62-3762



社協Facebook



市社協SNSの基幹的な役割を担っており、お知らせやイベント情報などをお届けします。

社協ホームページ

上野原社協

検索



市社協の基本情報や活動報告をお届けします。

社協には様々な相談窓口があります!まずはお問い合わせください!

受付時間：月～金曜日（祝日除く）午前8時30分～午後5時15分

受付窓口：上野原市上野原3163（総合福祉センターふじみ1階）

障害福祉
サービス等
に関する相談窓口障害者相談
支援事業所

☎63-1288

障害児・者
の総合
相談窓口上野原市
基幹相談
支援センター

☎070-4062-1934

心のお悩み
に関する
相談窓口こころの
健康相談

☎070-4320-2502

婚活・結婚
に関する
相談窓口上野原市
結婚相談所

☎63-3800

生活に困窮
している方や
様々なお悩み
に関する
相談窓口生活困窮者
自立支援
相談所「いっぽ」

☎63-3444

日常生活自立支援事業、法人後見事業、生活福祉資金、その他の相談についての総合窓口

代表☎：63-0002 代表メール：uenohara-shakyo@uesya.com